



慈生会だより

等潤病院 ・ 常楽診療所

～ 慈生会より関係各施設、周辺地域の皆様へ～



慈生会 理念 地域と共に生きる慈しみのトータルヘルスケア

【発行元】社会医療法人社団 慈生会 広報委員会

☎121-0075 東京都足立区一ツ家4-3-4

☎ 03-3850-8711 FAX03-3858-9339

ホームページ

<http://www.jiseikai-phcc.jp/>



当院は東京
ワークライフ
バランス認定
企業です



当院は
病院機能評価
認定病院に
認定されました



社会医療法人社団 慈生会

理事長 伊藤 雅史

新年明けましておめでとーございませう。今年の干支は酉年、「酉」の字にはもともと「果実が熟してきた状態」という意味があり、「実りを刈り取る時期」「いままでの努力が報われる時期」ということにつながります。「酉」に当てられた鶏は夜明け・黎明(れいめい)を告げる新時代の象徴でもあり、今年には皆様にとつて新たな出発の年であり、更に実り多き年になる事を願っています。

さて、昨年は熊本地震や鳥取県中部地震などの自然災害が数多く発生した年でありました。熊本地震には等潤病院から災害医療支援のため2チームが出動しましたし、首都圏直下地震に備えたBCP(事業継続計画)を全部門参加で半年以上かけて作成しました。更に高齢者の増加に伴う救急車の増加に対して、等潤病院では受け入れ態勢を強化して、昨年は1年間で3000台近くの救急車を受け入れました。救急・災害医療は東京都の大きな課題でもあり、地域の皆さんの安心のために更なる充実を図りたいと考えています。

しかし、日本、特に東京の医療・介護に関する状況は年々、厳しさを増しています。超高齢化社会の一つの道しるべとなる2025年に向けて、医療と介護ニーズが混在する高齢者ケアをどのように総合的に行っていくのか、しかもそれを減少する現役世代でどのように支えていくのかが大きな課題となっているのです。この課題に向けて、現在、地域医療構想と地域包括化システム構築という、地域の実情に合わせた二つの取組が全国的に進んでおり、皆さまにも興味を持っていただければと思います。

慈生会では等潤病院を中心に常楽診療所、介護老人保健施設イルアカーサ、各種介護事業が互いに密に連携して、急性期医療からリハビリテーション、在宅医療、介護事業、健康増進まで、「地域と共に生きる慈しみのトータルヘルスケア」の理念のもとに地域に貢献したいと考えております。平時にも非常時にも、地域の皆さんに頼られる医療機関を目指して、職員一同、努力して参る所存ですので、今年もよろしくお願い申し上げます。

☆理事長賞

採血時 最初に確認「君の名は」

●優秀賞

思い込み ミスに繋がる 慣れと余裕

平成28年度 第5回等潤病院標語・川柳大会投票

●医療安全管理委員長賞

緊急時 自分の心は 平穩に

●一般の部入賞作品

「忙しい」でも優しい心を 忘れない

等潤病院 外来受診表

受付時間：午前／8:30～12:00 午後／13:00～16:50

等潤病院		月曜	火曜	水曜	木曜	金曜	土曜
内科	午前	谷口	田中(徹)	谷口	大川	大川	黒崎
		佐藤	永野	大川	坂本(徹)	田中(徹)	武内(進)
		林	西島	草場	黒崎	中山	中臺
	午後				田中(由)		
血液内科	午後	黒崎	久保田	佐藤	佐藤	服部	中臺
		阿部(大)	永野	草場	小野	中山	交代制
神経内科(認知症)	午後						新田(第2.4週)
循環器内科	午前	玄	玄	玄	佐々木	玄	中臺
	午後	玄			佐々木		中臺
外科	午前	伊藤(雅)	小関	西	青柳	伊藤(雅)	宮崎(光)
		西	宮崎(光)	渡邊	仁瓶	伊藤(浩)	交代制
		青柳				浅野	
	午後	渡邊	小関	樋口	仁瓶	小関	樋口
乳腺外科	午後			伊藤(浩)		樋口	交代制
				小野			
整形外科	午前						鳥屋(第2週)
		堀越		廣島	石橋		樋口
脳神経外科	午後			押田		樋口	交代制
				押田	石橋		交代制
泌尿器科	午後				大野		交代制
		金中	鳥橋			阿部(肇)	交代制
皮膚科	午後	坂本(鉄)	田中(一)				第三週
					伊藤(聖)		
リウマチ科	午後				伊藤(聖)		
内視鏡	午後				川口		
		樋口	渡邊	井ノ口	交代制	小関	西
健診	午後			小関	青柳	田上	
		宮崎(光)	柳澤		関根	青山	樋口
	午後	宮崎(光)	柳澤			青山	樋口

常楽診療所 外来受診表

常楽診療所		月曜	火曜	水曜	木曜	金曜	土曜
外来	午前	阿部	吉永	田中(徹)	田澤	谷口	中山
	午後	櫻井	宮崎(芳)脳外	武内(幾)	田澤		
訪問診療	午後		吉永				
		月曜	火曜	水曜	木曜	金曜	土曜
		櫻井		伊藤(雅)	森元	森元	伊藤(雅)
	午後	大川		中島	森元	森元	
				谷口(第2.4週)	坂本	谷口(第2.4週)	

注) 学会などへの参加により休診・代診になることがございます。

注) 外来医師体制表は、一部変更になることもありますので予めご了承ください。

11月20日(日)に防災訓練を行いました。

開会式

次々に患者が運ばれてきます。

伊藤院長先生の開会の言葉から始まりました。今年には震源:東京湾北部 M7.3 震度6強の地震を想定した訓練を行いました。

トリアージを受けた患者は重症群、中等症群、軽傷群に分けられ、それぞれのエリアに搬送され治療を受けます。

災害本部

体験コーナー

災害本部を立ち上げ、伊藤院長先生が本部長となり状況の収集や指揮を取ります。今年にはトランシーバーの性能がよくなったために情報の収集がスムーズに行えました。

消防署の方から消火器の使用方を教えていただきました。いざという時に役立ちます！

インフルエンザの感染対策

インフルエンザの感染を防ぐポイント



毎年秋から冬にかけては、インフルエンザの流行シーズンです。高熱や関節の痛みなどを伴い、人によっては重症化するおそれもあります。流行を防ぐためには、原因となるウイルスを体内に侵入させないことや周囲にうつさないようにすること、つまり「咳エチケット」が重要です。インフルエンザの感染を広げないために、一人一人が「かからない」「うつさない」対策を実践しましょう。

インフルエンザの感染経路

接触感染

- (1) 感染者がくしゃみや咳を手で押さえる
- (2) その手で周りの物に触れて、ウイルスが付く
- (3) 別の人が、その物に触って、ウイルスが手に付着
- (4) その手で口や鼻を触って粘膜から感染



※主な感染場所
電車やバスのつり革、ドアノブ、スイッチなど

飛沫感染

- (1) 感染者のくしゃみや咳、つばなどの飛沫と一緒にウイルスが放出
- (2) 別の人が、そのウイルスを口や鼻から吸い込み感染



※主な感染場所
学校や職場、満員電車などの人が多く集まる場所



回復期病棟クリスマス会



懐かしい曲を聴くことや
大きな声で歌うことも、
大事なリハビリです。

ハンドベル

歌



医師やリハビリスタッフ
からの出し物は、とても盛
り上がりました。



老健イルアカーサ クリスマスコンサート

ダンス



ウィンドクルーオーケストラの素晴らしいコンサートや、利用
者さんと職員でダンスを踊ったり、とても楽しい一時でした。
このような季節毎の催し物を楽しみにしている方もたくさん
います。

